

様式第 1 号

指定管理モニタリングチェックシート

施設名	扇台福祉作業所	指定期間	平成 2 6 年 4 月 1 日～平成 3 1 年 3 月 3 1 日
指定管理者	社会福祉法人入間市社会福祉協議会	施設所管課	福祉部障害者支援課

評価項目及び評価基準	所管課評価					
	5	4	3	2	1	該当無
1 組織、職員配置などの実施体制						
組織的に安定しているか	○					
業務を実施するために適切な人員配置がなされているか	○					
職員のシフトは適正であるか			○			
従業員の労働条件（労働時間・賃金・健康管理）は適正か			○			
業務遂行に必要な資格を有するものの配置がなされているか			○			
2 施設全般の管理運営状況						
仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか			○			
事業計画書どおり事業が実施されているか			○			
施設の目的に沿った事業（自主事業）が適切に行われたか			○			
法定点検が実施されているか			○			
外部委託先は適正か			○			
備品等に過不足なく、適正に管理されているか			○			
整理整頓、清掃、植栽等について、手入れがなされているか		○				
3 サービス向上への取り組み状況						
利用者に対して満足度の調査（アンケート等）を行ったか			○			
特定の利用者を優遇したり、利用を制限している例はないか			○			
苦情やトラブルに対し、適切、迅速に対応しているか			○			
緊急時の連絡体制は整っているか				○		
防犯、防災、事故等に対する対応策が講じられているか				○		
事業実施に必要な保険に加入しているか			○			
4 個人情報の保護						
個人情報は、適正に管理されているか			○			
情報漏えいを防止する仕組みが構築されているか			○			
5 経理の執行状況						
適正に経理処理が実施されているか				○		
経費の縮減について、工夫がなされているか			○			
収支計画と比較して大きな隔たりはないか			○			
定められた利用料金等を収受しているか						○
6 施設の利用状況						
前年同期と比較して、利用者数、施設稼働率に著しい差異はないか			○			
7 市への報告体制						
月次、年次報告等、その他必要な報告が適切に提出されているか				○		

5：目標（計画）を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている。

4：目標（計画）を上回る管理運営がなされている。

3：目標（計画）どおり適正に管理運営がなされている。

2：目標（計画）を下回る管理運営がなされている。

1：不適切な管理運営がなされている。（要是正）

目標達成値
(60%以上)

評価点	76 / 125	61%
-----	----------	-----

※評価項目に該当しない場合には「該当無」とする。

様式第 2 号

指定管理モニタリング総括評価表

施設名	扇台福祉作業所	指定期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
指定管理者	社会福祉法人入間市社会福祉協議会	施設所管課	福祉部障害者支援課

1 組織、職員配置などの実施体制

所長 1 人、指導員 5 人の計 6 人体制で運営されており、要綱基準（施設長 1 人、指導員 4 人以上）以上の体制が確保されている。

2 施設全般の管理運営状況

各評価項目とも適切な運営が行われているものと認められる。特に整理整頓、清掃など施設の環境美化の面においては、十分な対応がなされている。

3 サービス向上への取り組み状況

概ね施設の目的に沿ったサービス提供が行われているものと認められるが、事故対応や災害時の連携体制に改善すべき点があった。

4 個人情報の保護

実施状況の調査時に個人情報の管理状況を確認したところ、適正に管理していると認められる。

5 経理の執行状況

現金の取り扱いに改善すべき点があった。支出については、業務の適正な運営のための妥当な支出が行われているものと認められるが、今後も不要な支出を削減するという意識のもと、経費節減に取り組んでいただきたい。

6 施設の利用状況

利用者は、平成 29 年度末で 18 人となっており、平成 28 年度より増加している。施設は活用されていると考えるが、定員は 19 人であり、定員を満たすよう引き続き努力を続けていただきたい。

7 市への報告体制

月次・年次報告は提出されているが、課題、課題への取組状況、反省点、今後の取組といった事業への取組に係る報告がなく、報告内容に改善すべき点があった。

8 指定管理者により、充実・改善・向上したサービス

入所者を対象としたアンケートでは、概ね満足している状況が伺える。

9 今後の業務改善に向けて、検討・調査が必要な事項

利用者の高齢化、障害が重い利用者の増加など利用者の事情を考慮すべき点があるため、工賃の向上など事業内容の改善について、利用者の意向を確認しながら対応していくことを望む。

10 上記の他、特記事項

- ・緊急時の連絡体制について、職員への周知徹底を指導した。
- ・事故対応マニュアルの作成を指示し、作成した旨連絡を受けた。
- ・小口現金の取り扱いについて、複数人で確認し、一人で取り扱うことのないよう指導した。

※指定管理モニタリングチェックシート（様式第 1 号）に基づき、総括的な評価を記載する。